

愛知県感染症情報

AICHI Infectious Diseases Weekly Report
AICHI Infectious Diseases Monthly Report

2024年6週（2月1週 2/5～2/11）
2024年1月報

愛知県感染症情報センター（愛知県衛生研究所内）

<https://www.pref.aichi.jp/eiseiken/kansentop.html>

E-mail: eiseiken@pref.aichi.lg.jp

連絡先：052-910-5619（企画情報部）

今週の内容

◇トピックス

インフルエンザ様疾患による学級閉鎖などの措置状況、インフルエンザ、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、COVID-19

◇定点医療機関コメント

インフルエンザ、COVID-19、A群溶血性レンサ球菌感染症、感染性胃腸炎等

◇全数把握感染症発生状況（）内は件数。

結核(21)、E型肝炎(2)、レジオネラ症(2)、カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症(2)、急性脳炎(1)、劇症型溶血性レンサ球菌感染症(1)、侵襲性肺炎球菌感染症(1)、水痘(入院例に限る。)(1)、梅毒(16)、百日咳(1)

◇2024年1月報

◇定点把握感染症報告数（保健所別、年齢別）

○「グラフ総覧」は <https://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/graph.pdf>

トピックス

◆ インフルエンザ様疾患による学級閉鎖などの措置状況

決定日	管轄保健所（名古屋市、豊橋市、岡崎市、一宮市及び豊田市は除く）	【参考ページ】
2月5日	瀬戸、半田、春日井、豊川、津島、西尾、江南、新城、知多、清須、衣浦東部	愛知県：インフルエンザ様疾患発生報告 (2023-2024 シーズン) https://www.pref.aichi.jp/soshiki/kansen-taisaku/shudankaze.html
2月6日	瀬戸、半田、春日井、豊川、津島、西尾、江南、知多、清須、衣浦東部	
2月7日	瀬戸、半田、春日井、豊川、津島、西尾、江南、知多、清須、衣浦東部	
2月8日	瀬戸、半田、春日井、豊川、知多、衣浦東部	
2月9日	知多、清須、衣浦東部	

◆ インフルエンザ【11月9日警報発令】（図1）

6週の定点当たり報告数は29.55、5週5,368人→6週5,762人（1.07倍）です。2023/2024シーズンに病原体定点等から寄せられた検体よりインフルエンザウイルスA型（AH1pdm09 41件、AH3 158件）及びB型（ビクトリア系統 15件）が検出されています。

【参考ページ】インフルエンザ警報を発令します！（11月9日発表）

<https://www.pref.aichi.jp/press-release/influenza20231109.html>

保健所別・定点医療機関当たりのインフルエンザ報告数マップ（愛知県）

https://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/influ_map_new.html

愛知県インフルエンザ情報ポータルサイト

<https://www.pref.aichi.jp/soshiki/kansen-taisaku/influ.html>

◆ A群溶血性レンサ球菌咽頭炎（図2）

6週の定点当たり報告数は2.94、5週447人→6週535人（1.20倍）です。

◆ COVID-19

6週の定点当たり報告数は20.06、5週4,398人→6週3,911人（0.89倍）です。

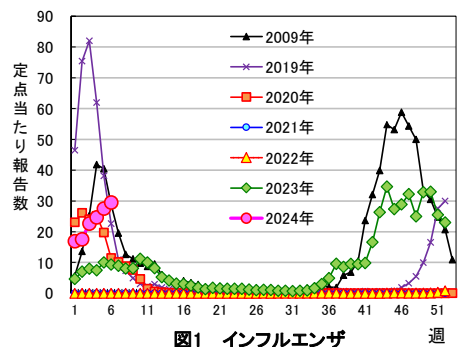


図1 インフルエンザ

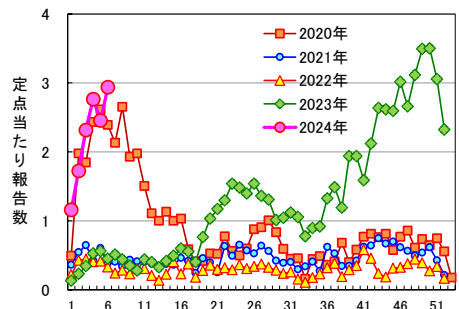


図2 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

定点医療機関コメント（名古屋市除く）

尾張西部地区

- インフルエンザA 2名
インフルエンザB 13名
【一宮市 森瀬内科】
- インフルエンザA 3名
インフルエンザB 53名
covid-19 21名
インフルエンザ、covid-19ともに増加しています。
【江南市 みやぐちこどもクリニック】
- COVID19 10例
インフルA 17例
インフルB 59例
Adeno 4例
GAS 1例
【岩倉市 医療法人なかよしこどもクリニック】
- COVID-19 26名
A型インフルエンザ 14名
B型インフルエンザ 49名
溶連菌 32名
B型インフルエンザが増えました。
【扶桑町 医療法人 tsukushi つくしこどもクリニック】
- インフルエンザ、COVID-19 それぞれ横ばい
溶連菌（微増）
【犬山市 くわばらクリニック】
- インフルエンザA 3人
インフルエンザB 7人
【北名古屋市 田中クリニック】
- インフルエンザ 11名(全員B)
COVID-19 21名
胃腸かぜ 2人
【清須市 丹羽医院】
- インフルB 20名
【弥富市 医療法人すずきこどもクリニック】

尾張東部地区

- インフルエンザB型 男15名、女6名
【瀬戸市 公立陶生病院】
- A型インフルエンザ 7名
B型インフルエンザ 13名
COVID-19 11名
溶連菌 目立ちました。
その他 胃腸炎での受診も多くみられました。
【尾張旭市 医療法人誠和会佐伯小児科医院】
- インフルエンザA型 16名
インフルエンザB型 10名
covid-19 31名
【日進市 みやがわクリニック】
- インフル 45例
胃腸炎 10例
溶連菌 8例
covid 5例
【春日井市 朝宮こどもクリニック】
- FluA 11人
FluB 43人
【小牧市 志水こどもクリニック】
- コロナ 女5名、男1名
【小牧市 医療法人心正会小牧駅西すずきクリニック】
- インフルエンザA・B同時感染者
インフルエンザBとCOVID-19同時感染者あり
【半田市 林医科歯科医院】
- インフルエンザA型 9名
インフルエンザB型 16名
COVID-19 14名
感染性胃腸炎 6名
【南知多町 医療法人大岩医院】
- 該当者なし
【常滑市 常滑市民病院】
- インフルエンザはA型1名、B型10名でした。
【東海市 こいで内科医院】
- インフルエンザB型が多い。
ヒトメタニューモウイルス 3名(同一園で)
【大府市 みどりの森クリニック】
- [1月報STD定点コメント]
- 該当者なし
【常滑市 常滑市民病院】

西三河地区

- インフルエンザA型 8名、B型 15名
【豊田市 星ヶ丘たなかこどもクリニック】
- インフルA 3件、B 2件
病原大腸菌 血清型O111 1件
【豊田市 すくすくこどもクリニック】
- インフルエンザA型 9人
インフルエンザB型 71人
インフルエンザ型不明 1人
Covid19 12人
ノロウイルス 男6歳
溶連菌 1人
【岡崎市 花田こどもクリニック】
- 約8割がインフルエンザB型感染症です。
【岡崎市 竜美ヶ丘小児科】
- インフルエンザA型 5人
インフルエンザB型 59人
【岡崎市 医療法人川島小児科水野医院】
- インフルエンザA型 3名
インフルエンザB型 28名
【岡崎市 粟屋医院】
- インフルエンザA型 1名
インフルエンザB型 4名
COVID-19 4名
【岡崎市 医療法人永坂内科医院】
- インフルエンザB型 72人
【岡崎市 ともファミリークリニック】
- インフルエンザA型 6人
インフルエンザB型 66人
【岡崎市 いわせこどもクリニック】
- インフルエンザB型が多いようです。
溶連菌感染症も多いようです。
【碧南市 永井小児クリニック】
- 15歳男 インフルエンザB型 1名
以外 A型インフルエンザ 3名
【安城市 医療法人鳥居医院】
- インフルエンザA 4名
インフルエンザB 29名
【西尾市 やすい小児科】
- A型インフルエンザ 2名(55歳女、41歳男)
B型インフルエンザ 19名
【西尾市 山岸クリニック】

東三河地区

- B型主流のインフルエンザが流行中。
【豊橋市 医療法人こどもの国大谷小児科】
- インフルエンザA型 11人
インフルエンザB型 25人
【豊川市 ささき小児科】
- インフルエンザはBが80%
【蒲郡市 畑川クリニック】
- [1月報 STD 定点コメント]
- マイコプラズマ尿道炎 2例
マイコプラズマ子宮頸管炎 2例
トリコモナス尿道炎 3例
トリコモナス症 2例
【豊橋市 古島クリニック】

全数把握感染症発生状況（愛知県全体・保健所受理週別）2024年2月14日現在

一類～三類感染症

<関連リンク> 届出基準 <https://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/todokedekijyun230925.pdf>

● 結核（二類感染症）

報告保健所	2024年6週報告数			2024年総計(1～6週)		
	総数	喀痰塗抹検査 陽性者数再掲	無症状病原体 保有者数再掲	総数	喀痰塗抹検査 陽性者数再掲	無症状病原体 保有者数再掲
名古屋市	10	3	1	42	9	12
豊田市	1		1	4	1	1
豊橋市				9		6
岡崎市						
一宮市	1		1	8	2	4
瀬戸	2		1	6	1	1
半田				3		1
春日井				3	1	1
豊川	2		2	4		2
津島	1			5		1
西尾	1	1		2	1	
江南	2			5	1	
新城						
知多				1		
清須				3	1	
衣浦東部	1			5		2
合計	21	4	6	100	17	31

四類・五類感染症（全数把握）（感染経路、感染地域は推定も含む）						
● E型肝炎（四類感染症）						
番号	報告保健所	年齢	性別	感染地域		
1	名古屋市	55歳	男	国内		
2	豊橋市	75歳	男	国内		
● レジオネラ症（四類感染症）						
番号	報告保健所	年齢	性別	病型	感染地域	
1	名古屋市	86歳	女	ポンティアック熱型	国内	
2	豊川	71歳	男	肺炎型	国内	
● カルバペナム耐性腸内細菌目細菌感染症（五類感染症）						
番号	報告保健所	年齢	性別	感染経路	感染地域	90日以内の海外渡航歴
1	一宮市	80歳	男	以前からの保菌	国内	無
2	豊川	73歳	女	その他	国内	無
● 急性脳炎（五類感染症）						
番号	報告保健所	年齢	性別	病型	感染地域	
1	春日井	86歳	男	水痘・帯状疱疹ウイルス	国内	
● 劇症型溶血性レンサ球菌感染症（五類感染症）						
番号	報告保健所	年齢	性別	感染地域		
1	名古屋市	71歳	男	国内		
● 侵襲性肺炎球菌感染症（五類感染症）						
番号	報告保健所	年齢	性別	予防接種歴	感染地域	
1	名古屋市	79歳	女	無	不明	
● 水痘（入院例に限る。）（五類感染症）						
番号	報告保健所	年齢	性別	予防接種歴	感染地域	
1	津島	26歳	女	不明	国内	

● 梅毒（五類感染症）						
番号	報告保健所	年齢	性別	病型	感染経路	感染地域
1	名古屋市	21歳	女	無症候	性的接触	国内
2	名古屋市	21歳	女	早期顕症	性的接触	国内
3	名古屋市	29歳	女	早期顕症	性的接触	国内
4	名古屋市	32歳	女	無症候	性的接触	国内
5	名古屋市	22歳	女	無症候	性的接触	国内
6	名古屋市	25歳	女	早期顕症	性的接触	国内
7	名古屋市	28歳	女	早期顕症	性的接触	国内
8	名古屋市	58歳	男	早期顕症	性的接触	国内
9	豊橋市	92歳	女	晩期顕症	不明	不明
10	一宮市	29歳	男	早期顕症	性的接触	国内
11	春日井	78歳	男	早期顕症	性的接触	国内
12	津島	28歳	男	早期顕症	性的接触	国内
13	江南	56歳	男	早期顕症	性的接触	国内
14	江南	46歳	女	無症候	性的接触	国内
15	知多	50歳	男	早期顕症	性的接触	国内
16	知多	61歳	男	早期顕症	不明	不明
● 百日咳（五類感染症）						
番号	報告保健所	年齢	性別	予防接種歴	感染経路・感染地域等	
1	名古屋市	11歳	男	有（追加接種有）	国内	

2024年1月報

(2024年2月9日現在、診断週(新型コロナウイルス感染症は報道発表日)に基づく集計)

1月の一～五類、新型インフルエンザ等感染症(全数把握対象)発生状況〔()は無症状病原体保有者再掲〕

2022～2024年に報告のあった 疾病名及び病型 ()内は全数把握対象疾病数		2024年1月			2023年	2022年	
		愛知県 (名古屋市除く)	名古屋市	愛知県全体	総計 <愛知県全体>	総計 <愛知県全体>	
一類 (7)	【対象となる7疾病】	0	0	0	0	0	
二類 (7)	結核	46 (14)	29 (8)	75 (22)	1,030 (339)	1,080 (345)	
新型インフル エンザ等 (4) *	新型コロナウイルス感染症 *	-	-	-	276,991	1,737,899	
三類 (5)	細菌性赤痢	3 (0)	0 (0)	3 (0)	0 (0)	0 (0)	
	腸管出血性大腸菌感染症	0 (0)	0 (0)	0 (0)	153 (37)	154 (29)	
	腸チフス	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	
	パラチフス	0 (0)	0 (0)	0 (0)	2 (1)	2 (0)	
四類 (44)	E型肝炎	1	0	1	8	2	
	A型肝炎	0	0	0	2	1	
	エムボックス **	0	0	0	4	0	
	オウム病	0	0	0	1	0	
	重症熱性血小板減少症候群	0	0	0	1	1	
	チクングニア熱	0	0	0	0	2	
	つつが虫病	1	0	1	27	17	
	デング熱	3	0	3	11	9	
	日本紅斑熱	0	0	0	9	5	
	マラリア	0	0	0	2	3	
	ライム病	0	0	0	1	0	
	類鼻疽	0	0	0	0	2	
	レジオネラ症	1	4	5	145	163	
	レプトスピラ症	0	0	0	3	1	
五類 (24)	アメーバ赤痢	1	1	2	33	31	
	ウイルス性肝炎	0	0	0	10	6	
	内訳	B型	0	0	0	6	5
		その他	0	0	0	4	1
	カルバペネム耐性 腸内細菌目細菌感染症 **	9	6	15	167	161	
	急性弛緩性麻痺 (急性灰白髄炎を除く。)	0	0	0	1	2	
	急性脳炎	3	0	3	49	24	
	クリプトスポリジウム症	0	0	0	1	0	
	クロイツフェルト・ヤコブ病	0	0	0	8	13	
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	4	9	13	56	53	
	後天性免疫不全症候群	1	4	5	85	70	
	内訳	無症候性キャリア	1	4	5	56	45
		AIDS	0	0	0	28	22
		その他	0	0	0	1	3
	ジアルジア症	0	0	0	0	2	
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	5	3	8	45	22	
	侵襲性髄膜炎菌感染症	1	0	1	1	1	
	侵襲性肺炎球菌感染症	17	14	31	150	100	
	水痘(入院例に限る。)	3	2	5	32	23	
	梅毒	23	27	50	821	768	
	内訳	無症候	6	13	19	213	185
		早期顕症	15	12	27	590	573
		晩期顕症	2	2	4	11	9
		先天梅毒	0	0	0	7	1
播種性クリプトコックス症	0	0	0	11	9		
破傷風	0	0	0	8	6		
バンコマイシン耐性腸球菌感染症	0	1	1	3	0		
百日咳	2	1	3	42	10		
麻しん	0	0	0	2	0		
薬剤耐性アシネトバクター感染症	0	0	0	3	0		
総 計		124	101	225	279,918	1,740,643	

* 2023年5月8日に「新型コロナウイルス感染症」の位置付けがCOVID-19として5類感染症の定点把握に変更されたため、上記表には2023年5月7日分までを計上しています。

** 2023年5月26日から以下の2疾病について、届出基準及び届出様式が改正されました。

(改正前)サル痘→(改正後)エムボックス、(改正前)カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症→(改正後)カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症

五類感染症(月報定点把握対象)発生状況

疾病名	2024年1月			2023年 総計		2022年 総計							
	愛知県 <名古屋市除く>	名古屋市	愛知県 全体	愛知県全体		愛知県全体							
				合計	合計								
性 感 染 症 定 点	性器クラミジア感染症	男	52	106	158	1,436	2,281	1,385	2,148				
		女	41	24	65	845	763	728					
	性器ヘルペスウイルス感染症	男	17	25	42	431	830	375	728				
		女	17	24	41	399	353	467					
	尖圭コンジローマ	男	7	41	48	338	471	344	467				
		女	10	3	13	133	123	953					
	淋菌感染症	男	39	57	96	690	818	827	953				
		女	15	4	19	128	126	772					
基 幹 定 点	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症			54		11		65		789		772	
	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症			4		1		5		40		27	
	薬剤耐性緑膿菌感染症			0		1		1		0		1	

感染症法に基づく獣医師からの届出状況

感染症の名称及び動物の種類	2024年1月			2023年 総計		2022年 総計	
	愛知県 <名古屋市除く>	名古屋市	愛知県 全体	愛知県 全体		愛知県 全体	
鳥インフルエンザ(H5N1又はH7N9)の鳥類	0	0	0	0		3	

感染症の類型及び定義(感染症法)

2023年5月8日現在

類型	定義
一類感染症 (7疾病)	感染力、罹患した場合の重篤性等に基づく総合的な観点からみた危険性が極めて高い感染症
二類感染症 (7疾病)	感染力、罹患した場合の重篤性等に基づく総合的な観点からみた危険性が高い感染症
三類感染症 (5疾病)	感染力、罹患した場合の重篤性等に基づく総合的な観点からみた危険性が高くないが、特定の職業への就業によって感染症の集団発生を起しうる感染症
四類感染症 (44疾病)	人から人への感染はほとんどないが、動物、飲食物等の物件を介して感染するため、動物や物件の消毒、廃棄などの措置が必要となる感染症
五類感染症 (49疾病)	国が感染症発生動向調査を行い、その結果等に基づいて必要な情報を一般国民や医療関係者に提供・公開していくことによって、発生・拡大を防止すべき感染症
新型インフルエンザ等感染症 (4疾病)	<p>【新型インフルエンザ又は新型コロナウイルス感染症】 新たに人から人に伝染する能力を有することとなったウイルスを病原体とする感染症であって、一般に国民が当該感染症に対する免疫を獲得していないことから、当該感染症の全国的かつ急速なまん延により国民の生命及び健康に重大な影響を与えるおそれがあると認められるものをいう。</p> <p>【再興型インフルエンザ又は再興型新型コロナウイルス感染症】 かつて世界的規模で流行した感染症であってその後流行することなく長期間が経過しているものとして厚生労働大臣が定めるものが再興したものであって、一般に現在の国民の大部分が当該感染症に対する免疫を獲得していないことから、当該感染症の全国的かつ急速なまん延により国民の生命及び健康に重大な影響を与えるおそれがあると認められるものをいう。</p>
指定感染症	既知の感染症の中で、前記一～三類に分類されない感染症において一～三類に準じた対応の必要が生じた感染症(政令で指定、一年限定)
新感染症	人から人に伝染すると認められる疾病であって、既知の感染症と症状等が明らかに異なり、その伝染力及び罹患した場合の重篤度から判断した危険性が極めて高い感染症

* 2023年5月8日に「新型コロナウイルス感染症(COVID-19)」の位置付けが5類感染症の定点把握に変更されました。

グラフ総覧

2024年6週(2月5日～2月11日)

愛知県(名古屋市データ含む)の1999年13週から2024年6週までの定点(インフルエンザ/COVID-19・小児科・眼科・基幹)当たり報告数のうち、本年を含む過去5年間及び特徴的に推移した年についてグラフ化したものです。

*各疾病のグラフを個別に利用される場合は、衛生研究所ウェブサイトからExcelファイルをダウンロードしてください。

<https://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/graph.zip> *ExcelファイルはZIP圧縮してありますので適当な場所に解凍後ご利用ください。

